

# 平成28年度 第2回 COC 実施本部会議 議事録

平成28年6月8日(水)

16:42~17:08

場所:本部大会議室

出席者:清水学長、齋藤教育開発センター長、田浦学生部長、岡野研究開発推進センター長、西谷事務局長、木村企画部長、森地域連携推進担当課長、山村学生支援部長、中井教務担当課長

## 【議 題】

### 1. COC事業補助金、自己資金について

清水学長の求めに応じ、齋藤教育開発センター長より説明がなされた。

審議の結果、異議なく了解された。

### 2. 社会人志願者及び選考について

清水学長の求めに応じ、齋藤教育開発センター長より説明がなされた。

社会人の科目等履修生として科目Ⅲ(産業基本論)・Ⅳ(六次産業化論)は三重銀総研に業務を委託している。

科目等履修生:自治体職員2名 : 科目Ⅲ・Ⅳ受講 伊勢市役所  
科目Ⅲ受講 鳥羽市役所

スポット履修(科目Ⅲ 第1、2、10、11、12回) : 度会町役場

スポット履修(科目Ⅲ 第11回) : 鳥羽市役所

5月27日(金)締切であったが、6月30日(木)まで募集を延長。秋学期開講なので、仕事の状況を見てスポット履修の申込みはその都度あるかどうかと考えている。申込みがあり次第報告する。

審議の結果、異議なく了解された。

### 3. COC+の進捗状況

清水学長の求めに応じ、齋藤教育開発センター長より配布資料に基づき説明がなされた。

5月13日(金) 教育プログラム開発会議……中井教務担当課長、森地域連携推進担当課長

5月16日(月) COC+事業推進会議……齋藤教育開発センター長

5月20日(金) COC+外部評価委員会について……森地域連携推進担当課長

既に関係者には復命書が回覧されている。「COC+事業推進会議」において、鈴鹿医療科学大学の長村先生から、事業に対しどのように係っていけばよいのかを明確にしていきたい、と意見があった。

また、「COC+外部評価委員会」の復命書によれば、後日評価の文書を提出せよとのことで、この委員会で評価がなされたということではなかった。

今後COC+については3つの分科会、Ⅰ．高等教育機関マネジメント分科会Ⅱ．教育プログラム・ファンタジスタ資格検討分科会Ⅲ．情報アセスメント分科会を設立、本学にも出席者の要請があった。Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの分科会へそれぞれ出席してほしいとのことだが、旅費が出ないため、年間12回程程度の出席を考えている。現在、Ⅰ．高等教育機関マネジメント分科会に近藤准教授を派遣したい。

審議の結果、異議なく了解された。

#### 4. CLL活動(地域活動)進捗状況

清水学長の求めに応じ、齋藤教育開発センター長より説明がなされた。

第2回説明会を7月4日、6日、11日に622教室にて開催し、6つの取組の募集を行う。CLLについて各自治体からは、学生を参画することで新たな視点が得られるとの意見をもらっており、今後も申込みに応じて活動紹介をしていきたい。

(伊勢市)伊勢まちづくり株式会社「まちづくり新聞」作成

(伊勢市)防災と歴史文化

(志摩市)次世代協働プロジェクト「Team S<sup>3</sup>」

(玉城町)玉城豚ブランド化プロジェクト

(大紀町)木のおもちゃプロジェクト

(南伊勢町)ロケットストーブ・プロジェクト

①三重大学練習船 海洋食文化実習 6/29 12:30～説明会 @211

②(多気町)若者と地域の協創推進事業(仮) 7/13 12:25～説明会 @622

上記①②はCLLではないが、①は、本学の「伊勢志摩共生学実習」の読替科目としている。②については、三重県から申し入れがあったが圏域外であるのでCLLにはしない。CLLは、本学長名で活動証明書が発行されるが、②の活動は、三重県から活動証明書が発行されるので学生の意欲にも繋がるのではないかと考えている。

審議の結果、異議なく了解された。

#### 5. 「伊勢志摩共生学実習」学生活動状況把握について

清水学長の求めに応じ、齋藤教育開発センター長より説明がなされた。

板井准教授、千田准教授、近藤准教授で科目を分担。千田准教授は酒作りの授業展開で、学生を引率して学外へ行く場合、その都度学外授業届を提出しなければならないが煩瑣になる。実際、いつ誰が授業を受講したかが必要であるので、地域課題学修支援室で学習活動の状況を把握したい。作成の方法としては、manaba内で、学生が受講する時にその受講申し込みをmanaba上で行い、それによって統計的にファイルが作られ管理ができる。今後、学外活動届の様式も電子申請化が図れると考えているので実験的にやりたい。

審議の結果、異議なく了解された。

#### 6. CLL 活動参加学生(学校行事参加者)追加

清水学長の求めに応じ、齋藤教育開発センター長より説明がなされた。

学校行事参加者として保険の適用を適う。

<質疑応答>

(問)各活動に担当教員はいるのか？

(答)CLLの各活動に、教員を担当させている。以下、各活動名横に明記する。

・TMMF:池山助教

・伊勢河崎商家リノベーションPJ:池山助教

- ・伊勢おもてなしヘルパーPJ: 板井准教授
- ・南伊勢町竈集落の歴史文化の継承: 千田准教授
- ・伊勢志摩国立公園指定 70 周年記念事業 学生部会あばばい: 新田教授

審議の結果、異議なく了解された。

## 【報 告】

### 1. 自己点検・評価委員会および外部評価委員会(5月)開催報告

清水学長の求めに応じ、齋藤教育開発センター長より説明がなされた。

- ①平成 28 年度事業計画、大学改革推進等補助金の配分状況
- ②COC 関係科目履修登録者数一覧
- ③伊勢志摩定住自立圏共生学 I マナバ・フォリオ事前事後学修例
- ④CLL: 活動一覧、学生向け冊子、説明会ちらし、実施主体からの活動申込書
- ⑤平成 28 年度研究一覧(プロジェクト研究等)
- ⑥平成 27 年度自己点検・評価、外部評価報告書
- ⑦学部在籍者数一覧

総括として、概ね順調に進めていただけるだろう、との評価をいただいた。

### 2. 文部科学省統一指標 FU(フォローアップ)アンケート

次回会議にて集計表をお示し、報告する。

#### \*次回日程

平成 28 年度 第 3 回COC実施本部会議は、平成 28 年 7 月 27 日(水)、本部大会議室で開催されることが確認された。